

リーディングDXスクール事業【実践事例】

京丹後市立久美浜中学校

【取組内容①】「Modification (変革)を目指した組織的な授業づくりと学級づくりの一体的展開」

↓ 理科の研究授業風景から



↓ 国語の研究授業風景から



◆ 概要 ◆

本校では、改訂生徒指導提要の授業における4視点に沿った授業改善を行ってきました。授業づくりの主な視点は次のとおりです。

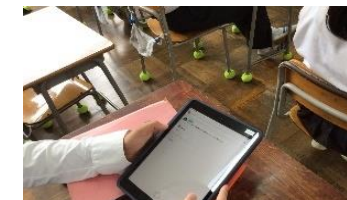
【指導の個別化】授業内において、個々の得意・不得意、解き方や視点の違い、学力差を踏まえた具体的手だてを行う。(個別最適) / ICTを活用した一人ひとりの習熟に応じた支援 (ICT活用) / 自己肯定感を高めるための、個別の評価やほめ方、アドバイスの工夫 (評価)

【学習の個性化】単元目標に沿いながら、個々の児童生徒の興味関心を特化させた授業 (興味関心) / 疑問に思ったことを、児童生徒自らが調べながら学習を進める授業 (調べ学習) / 提示した課題に沿って、学習方法を児童生徒自ら選択して進める授業 (探究学習) / ICTを活用した、課題に対して児童生徒が自ら学び方を選び、学びをデザインする授業 (ICT活用)

◆ 実践事例 ◆

年間を通して全員が公開授業を行えるよう計画を立て、事前に作成した「授業デザイン」をもとに異なる教科の教員が相互に学び合うとともに、ICT活用のスキルも向上させてきました。

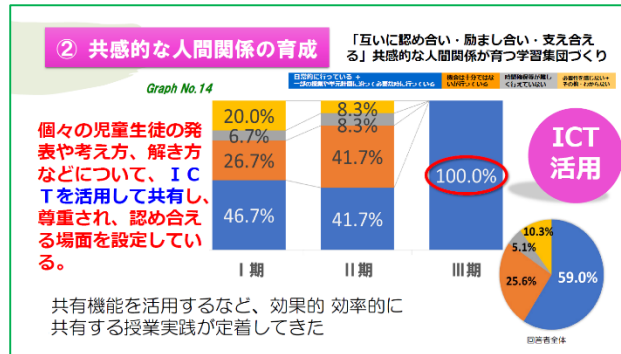
↓ 社会の研究授業風景から



個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- 自己存在感の感受
- 共感的な人間関係の育成
- 自己決定の場の提供
- 安全・安心な風土の醸成

改訂生徒指導提要より



校区内小中学校教員対象に実施した4視点全ての具体項目の授業づくりアンケート項目の一例 (京丹後市の保幼小中一貫教育に基づく区分… I期は小1~小4、II期は小5~中1、III期は中2~中3 ※R4.11実施)

リーディングDXスクール事業【実践事例】

京丹後市立久美浜中学校

【取組内容①】「Modification (変革)を目指した組織的な授業づくりと学級づくりの一体的展開」

◆実践事例◆

さらには、【共感的な人間関係の育成】自分の得意な部分、分かったことを発表し合う機会の設定（発表）／他者の発表や考え方、解き方について、お互いに関心を抱き合い評価しあう場面の設定（相互評価）／「教えあい」や「学びあい」の場面や話し合い活動の場の設定（教えあい）／個々の児童生徒の発表や考え方、解き方などについて、ICTを活用して共有し、尊重され、認め合える場面を設定（ICT活用）／【自己決定の場の提供】自分独自の意見や仮説をまとめる機会の設定（自己意見）／対話や討議の場を設定し、自分の考えを主張したり他者の意見と比較させて自分の考えを深める機会の設定（討議の場）などを、教科授業のみならず、学級経営の重要な視点に置いて実践を重ねてきました。

◆変容と成果◆

生徒の学習態度や意欲の向上と同時に、指導者側の授業に対する見方・考え方が劇的に変化してきました。ICT活用による探究の方法を身に付けるだけでなく、生徒が課題を立て解決する授業づくりに関しての実践が進みました。共同編集やチャット、校外への発信などについて引き続いて研究していきます。



↑ 授業研究会だけでなく、学習支援加配が全授業者の実践を通信にして発信することにより、ICT活用だけでなく授業改善全体が急速に進みました。

↓ 春日井市の実践を参考に、単なる提示や意見収集に留まらず、互いのつまづきや思いも含めて共有しあい、習熟度に合わせた個別最適な学習へ移行させていく「協動的な学び」を重点研究(本校作成動画資料)

